

治療した部位と治療方法

1 問診診察結果 (知育玩具カードリーダー)

- (1) 日本マミヤ光機株式会社製のカードリーダーである。(図-1)
- (2) カードをセットしてもスイッチが入らない。カードが進まない。電池容量は十分だ。



図-1 ランゲージ パル PR-80



図-2 上カバーを外したところ



図-3 図-2の裏側・基板・プーリ・ベルト



図-4 図-1の裏側・スピーカークッションスポンジ



図-5 スピーカー設置箇所スポンジ



図-6 スポンジが触るだけで崩れる・粉になり散乱

- (3) 大きくは四つに分解できる。(図 1～図-4)
- (4) 目視による診察では、スピーカー設置場所のスポンジが老朽化が触れば崩れる状態で、粉がケースの中一面に散乱している。(図-5・図-6)
- (5) その他、カードリーダーやテープレコーダーでは、ゴムベルトが原因の故障が多いが、このゴムベルトは、まだまだ心配いらない。
基板の裏も拡大鏡で点検したが、異常らしい箇所は見当たらなかった。

2 治療の方法

- (1) 電源 BOX の近くからテスターで点検を始めた。

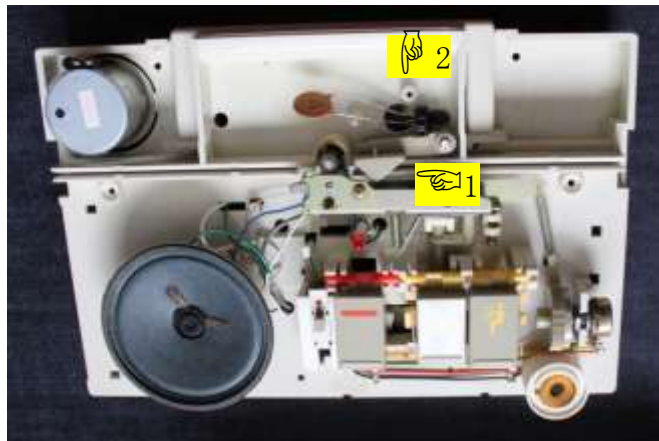
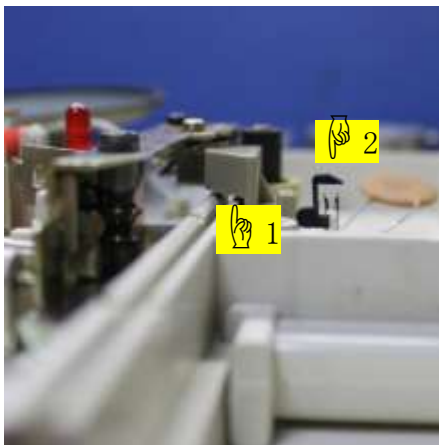


図-7・ 図-8 図-8 図-1 をカードで押すと 図-2 の端子が接触してスイッチが ON となる

- (2) 図-2 の端子の元までは正常な電圧が来ていた。端子の接点に原因があるのではないかと思います、サウンドペーパー 1200 番を 5 ミリの幅で 2 枚作り、裏を合わせて端子の間に挟み端子を軽く指で挟み、サウンドペーパーを前後させて磨いた。
そのあと、接点復活材を塗布してテストすると、一発で OK だった。

- (3) 次に、スピーカー設置箇所のスポンジを毛氈^{もうせん}に替えて、老朽化しても粉が飛び散らないようにした。毛氈は薄いので、その分スピーカーの後部に少しのスポンジを両面テープで貼り付け固定した。



図-9 毛氈を貼る



図-10 スピーカーを置く



図-11 SPの後部にスポンジ

3 ドクターの感想

発売後 10 年を経過している 製品だそうです。
やはり、日本製は素晴らしいと思いました。
これからも大切にご使用されるよう祈ります。

録音等のテストは、カードを傷めてはいけ
ないと思ひましてしておりません。
録音ランプは点灯しますので、大丈夫だと思います。



図-12 カード・左下のはローラーと磁器
ヘッドをクリーニングするカードです

お渡し予定日： 平成 29 年 0 5 月 1 4 日
担当ドクター： 谷 春 雄